

2020年12月6日 NO.55-49

《開会 午前10時30分》		— 礼拝式順序 —	
※は一同ご起立下さい。		司式	吉田謙牧師
		奏楽	K姉妹
前	奏		
礼拝への招き	イザヤ書 43章 1節～5節		
挨	拶		
※賛	美	詩編歌 121 (1)	
祈	祷		
罪の告白			
静	思		
赦しの宣言			
平和のしるし			— 神の招き —
照明の祈り			
聖書朗読	マタイによる福音書 1章 1節～17節 (新約1頁)		
説	教	「系図による福音」	
祈	祷	吉田謙牧師	
静	思	— 神の言葉 —	
※賛	美	94 (1)	
※信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問20 (週報裏面)		
※十	戒		
献	金	K姉妹・H姉妹・H姉妹	
執り成し		吉田謙牧師	
使徒信条	(週報裏面)	— 感謝の応答 —	
※頌	栄	544	
※祝福と派遣	吉田謙牧師		
※アーメン三唱	40-5 (讃美歌21)		
報	告	礼拝当番 N執事・K姉妹	— 派 遣 —

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に出るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

一同 とこしえにいます父なる神よ。
私たちは御言葉を悟らず、不信仰に傾き、
自分の力によっては御心になうことのできない
罪人であることを告白します。
今、あなたの御心を痛めたことを悔い、
あなたの憐れみを呼び求めます。
どうか、御子イエス・キリストのゆえに、
私たちをお赦しください。
そして、聖霊の導きによって
正しい道を歩むことができる者とならせてください。

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（４０秒）

赦しの宣言

司式 良き知らせを聞きなさい。
だれが罪を裁き、罰を与えることができるでしょうか。
律法をつくられたお方、律法を完全に守られたお方、
イエス・キリストお一人だけです。しかしこのお方は、私たちの罪のために
十字架にかかり、罪に勝利して復活されました。いまでも世界を支配し、
いまでも私たちのために執り成しの祈りをささげておられます。
キリストにある者はだれでも、新しく造られた者です。
古い命は過ぎ去り、新しい命による歩みが始まりました。
あなたがたの罪が赦されたことを信じ、平安でありなさい。

一同 アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。
私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 G先生
 〈お話〉 S先生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇教会学校教師会 礼拝後
- ◇クリスマスの飾り付け 礼拝後
- ◇小会 1:30~

《前週統計》

祈禱会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2020/11/29		男性	女性	男児	女児	合計
集 会 統 計	礼 拝	1 1	2 4	3	2	4 0
	祈 禱 会	1	3	0	0	4
	求 道 者 会	1 (4)	2 (8)	—	—	3 (12)
	オリーブキッズ	—	—	—	—	—
	礼拝の恵み	—	—			—
	教 会 成 人 科	6	1 0			1 6
	幼 稚 科	4	5	1 (0)	2 (0)	3 (0)
	小 学 生			1 (1)	0 (0)	1 (1)
	中 高 生			1 (1)	0 (0)	1 (1)
	献 金	礼 拝		3 9	1 0 0	
		教会学校		2, 0 0 0		

今週の集会

- ◇祈 禱 会 12月 9日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 旧約聖書の学び
- ◇相 談 日 12月 9日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
- ◇求道者会 12月10日(木) 午前10時30分~ オンライン併用 (家庭集会と合流)
- ◇求道者会 12月10日(木) 午後2時~ 受洗準備会

次週の集会 (12/13) アドベント第三主日

- ◇教会学校 〈司会〉 K神学生
 (ネット) 〈お話〉 Y先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼 拝 〈説教〉 吉田謙牧師「インマヌエル」
 〈聖書〉 マタイによる福音書1章18節~25節
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌121・94・539
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 S執事
 〈献金〉 H姉妹・H姉妹・K姉妹
 〈礼拝当番〉 N執事・K姉妹
- ◇教会学校クリスマス会 午後1時~

お知らせ

- ◇新型コロナウイルスの感染が急激に拡大しつつあるため、基礎疾患のある方で、公共交通機関を利用して来られる方は、命を守るために極力自宅で礼拝を捧げるようにして下さい。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
- ◇祈禱会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇クリスマス献金を募ります(教会員は維持献金の袋で)。目標額: 76万円。
- ◇2021年度年報の住所録を受付に置いています。ご確認下さい。
- ◇例年通り、年報の原稿はできるだけ年内に牧師まで提出して下さい。
- ◇石川ヨナ姉妹のコンサート動画の配信を始めています。教会のホームページから視聴できます。案内ビラが出来ましたので、ご利用ください。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。12月13日放送予定: 藤井真先生(千里山教会)「神の愛は落ち着かない」
- ◇掲示板
 - *西部中会オンラインクリスマス会の案内が届いています。12月13日(日)午後5時~
 zoom: 3666218858 クリスマス礼拝 メッセージ: 金哲敏先生(東広島教会)
 ゲームとプレゼントタイム(ネットでプレゼントを渡せるよう検討中) 小6も参加可能

*西部連合青年会 冬の夜のオンライン・リトリートの案内が届いています。

12月30日(水)午後8時～9時 zoom: 88569433048 パスコード: 650318

講師: 宮崎契一先生「この二年間で考えたことー旧約聖書の五書にある主の救済についてー」

◇今週の牧師予定

12月8日(火)午後7時～ 大会予算調整委員会(オンライン)

12月の祈禱課題

- ①クリスマスの諸準備のために(12/13 CSクリスマス, 12/20 クリスマス記念礼拝・祝会)。
- ②クリスマスに受洗する予定のY姉妹とY姉妹のために。
- ③10月に洗礼を受けられたH姉妹とMくん(幼児洗礼)を覚えて。
- ④9月に加入されたT姉妹のために。 ⑤新型コロナウイルス感染症予防のために。
- ⑥今年与えられた恵みを覚えて。 ⑦遠ざかっている方々を覚えて。 ⑧神学校のために。
- ⑨病中の方々を覚えて。 ⑩求道者の方々を覚えて。 ⑪川島利子姉妹のために。
- ⑫石川ヨナコンサート動画配信のために。 ⑬年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑭豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑮滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑯12月生まれの方のために。

今月の掃除当番 K姉妹・K姉妹・S姉妹・T姉妹

【本日の聖書日課のテーマ】「先駆者」

旧約聖書 士師記13章2節～14節: 誕生の約束

新約聖書 マタイによる福音書11章2節～19節: 来たるべき方

主の御使いが「救いの先駆者となろう」(士師記13:5)と預言したのは、旧約聖書に登場する英雄のひとりサムソンのことでした。ペリシテ人に圧迫されていたイスラエルを救うために無双の怪力を振るうサムソンの物語は痛快な歴史劇のひとつです。しかしそのサムソンもまた非業の死を遂げたことを聖書は伝えています。無数の敵を撃ち殺したにもかかわらず、力による救い・力による平安はついに訪れることはなかったのです。このサムソンが「救いの先駆者」であるとはどういう意味なのか、私たちはよくよく考えてみなければなりません。それはもしかすると、「救いは力によっては実現しない」ことを告げる反面教師的な存在としての「先駆者」を意味していたとも言えるのではないのでしょうか。

一方、マタイによる福音書の中にはもうひとりの「救いの先駆者」である洗礼者ヨハネが登場します。ヨハネ自身、「先駆者」としての役割を自覚していました。四つの福音書は主イエスに先立ってヨハネが現れ、救い主の到来に備える洗礼運動を行ったことを記しています。

ところがこの場面では、そのヨハネが弟子を遣わして、主イエスに不思議な問い合わせをしたことが伝えられているのです。すなわち、「あなたが私の予告していたメシアなのか」と……。奇妙なことではないのでしょうか。ヨハネは「先駆者」であり、後からやって来られる救い主を予告しながら、その救い主がそもそもどういう存在なのか、実はよくわかっていなかった、と言うのです。

イエス・キリストはヨハネの思いを超えていました。そう、この救い主の存在と働きはもはやヨハネの想像力の中にはおさまらないのです。「目の見えない人は見え、足の不自由な人は歩き、重い皮膚病を患っている人は清くなり、耳の聞こえない人は聞こえ、死者は生き返り、貧しい人は福音を告げ知らされている」(マタイ11:5)

救いは人間の力によって生まれるわけでもなければ、天から下ってすべてを焼き尽くす裁きの炎によって実現するわけでもありません。ひとりひとりの人間に向き合い、地道にしかし確実に「ひと知れずはたらいて、音もなく世を変える」のです(『讃美歌21』397)福音宣教のわざこそ、この救い主のやり方でした。サムソンにもヨハネにも、それは考えられないことだったのでしょう。私たちの予想を超える救い主としてやって来たこの方を、今年もまた私たちは待ち望むのです。

ウエストミンスター小教理問答

問20 ^{かみ}神は、^{ぜんじんるい}全人類を^{つみ}罪と^{ひさん}悲惨の^{じようたい}状態のうちに^{ほろ}滅びるままにして
おかれたか。

答 ^{かみ}神は、ただよしとされるままに、^{えいえん}永遠からある^{ひとひと}人々を^{えいえん}永遠
の^{いのち}生命に^{えら}選び、^{ぬし}あがない主によって^{かれ}彼らを^{つみ}罪と^{ひさん}悲惨の^{じようたい}状態
から^{すく}救い出し、^{すく}救いの^{じようたい}状態に入れるために、^{めぐ}恵みの^{けいやく}契約を
^{むす}結ばれた。

使徒信条

^{われ}我は^{てんち}天地の^{つく}造り主、^{ぬし}全能の^{ぜんのう}父なる^{ちち}神を^{かみ}信ず。
^{われ}我はその^{ひと}独り子、^{われ}我らの^{しゅ}主、^{イエス}イエス・^{きりすと}キリストを^{しん}信ず。
^{しゅ}主は^{せいれい}聖霊によりてやどり、^{おとめ}処女マリヤより^う生まれ、
^{ポンテオ}ポンテオ・^{ピラト}ピラトのもとに^{くる}苦しみを^う受け、
^{しゅうじか}十字架につけられ、^{はうむ}死にて^う葬られ、^{しん}陰府にくだり、
^{みつ}三日目に^{しにん}死人のうちより^{よみ}よみがえり、^{てん}天にのぼり、
^{ぜんのう}全能の^{ちち}父なる^{かみ}神の^{みぎ}右に^ざ座したまえり、
^{かしこ}かしこより^{きた}来りて^い生ける^{もの}者と^し死ねる^{もの}者とを^{さば}審きたまわん。
^{われ}我は^{せいれい}聖霊を^{しん}信ず、^{せい}聖なる^{こうどう}公同の^{きょうかい}教会、^{せいと}聖徒の^{まじ}交わり、
^{つみ}罪の^{ゆる}赦し、^{からだ}身体の^{よみ}よみがえり、^{とこしえ}永遠の^{いのち}生命を^{しん}信ず。アーメン。

主の祈り

^{てん}天にまします^{われ}我らの^{ちち}父よ、
ねがわくは、^なみ名を^{あが}あがめさせたまえ。
^{くに}み国を^{きた}来らせたまえ。
^みみこころの^{てん}天になるごとく、^ち地にもなさせたまえ。
^{われ}我らの^{にちよう}日用の^{かて}糧を、^{きよう}今日も^{あた}与えたまえ。
^{われ}我らに^{つみ}罪をおかす^{もの}者を、^{われ}我らが^{ゆる}ゆるすごとく、
^{われ}我らの^{つみ}罪をも^{ゆる}ゆるしたまえ。
^{われ}我らを、^{こころ}こころみに^{あわせ}あわせず、^{あく}悪より^{すく}救い^だ出したまえ。
^{くに}国と^{ちから}力と^{さか}栄えとは、
^{かぎ}限りなく、^{なんじ}なんじのものなればなり。アーメン。